

地域設定をする

データ放送が正しく受信できない場合に、地域設定を変更します。

1 「メニュー」→「設定」→「初期設定」→「放送設置設定」の順に選ぶ

2 ▲▼ で「地域設定」を選び、決定 を押す
● 「地域設定」画面が表示されます。

3 「県域設定」で、お住まいの都道府県を◀▶ で選ぶ

- 伊豆、小笠原諸島地域は、「東京都島部」を選びます。
- 南西諸島鹿児島地域は、「鹿児島県島部」を選びます。

4 ▲▼ で「郵便番号」に移動し、決定 を押す
● 郵便番号入力画面が表示されます。

5 1 あ ~ 10% でお住まいの地域の郵便番号を入力し、決定 を押す
● 入力を間違えたときは、黄 を押します。

6 ◀▶ で確認メッセージの「はい」を選び、決定 を押す

7 設定画面が消える(テレビ画面に戻る)まで、戻る をくり返して押す

■ 「地域設定」を工場出荷時の設定に戻すときは

- ① 上記の手順2のときに、▲▼ で「地域設定削除」を選び、決定 を押す
- ② ◀▶ で確認メッセージの「はい」を選び、決定 を押す

B-CASカードテストをする

1 「メニュー」→「設定」→「初期設定」→「放送設置設定」の順に選ぶ

2 ▲▼ で「B-CASカードテスト」を選び、決定 を押す
● 問題ない場合は、「OK」が表示されます。

■ 「NG」が表示されたときは

- ① 本機の電源を切り、主電源(本体右側)を「切」にする
- ② B-CASカードを入れ直す P.23

3 設定画面が消える(テレビ画面に戻る)まで、戻る をくり返して押す

受信設定をする

地上デジタル放送の映りが悪いチャンネルを映りやすくする(アッテネーター)

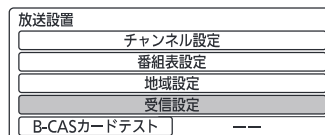
(地上デジタル放送のみ)

「受信設定」画面の「アッテネーター」(受信の強弱)の設定を変更すると、状況が改善されることがあります。

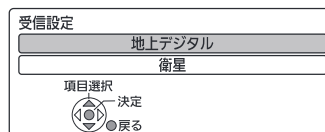
1 地上デジタル放送の映りが悪いチャンネルを選局する P.45

2 「メニュー」→「設定」→「初期設定」→「放送設置設定」の順に選ぶ

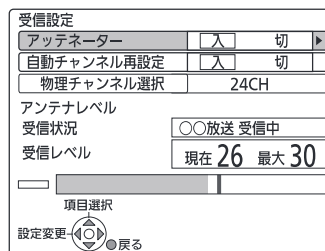
3 ▲▼ で「受信設定」を選び、決定 を押す



4 「地上デジタル」が選ばれているので、そのまま決定 を押す



5 ▲▼ で「アッテネーター」を選び、◀▶ で設定を切り換える



- 受信の強弱が変更されます。「入」にすると弱くなります。受信環境により、設定を変えると受信レベルが改善されることがあります。
 - 物理チャンネルとは地上デジタル放送を実際に受信しているUHF放送の13～62CHのことです。(地上デジタル放送はUHF放送の電波を使って送信されています。)
- 地上デジタル放送のアンテナの受信レベルを確認するときは
- この画面で受信レベルを確認しながら、UHFアンテナの向きを調整することができます。
- 受信レベルは「22」以上が目安です。

次ページへつづく

初期設定をする
テレビをお好みの設定にする

初期設定をする (つづき)

6 設定画面が消える(テレビ画面に戻る)まで、戻る をくり返して押す

お知らせ

- 「アッテネーター」の設定を切り換えたあとは、再スキャン **P.179** を行ってみてください。受信できる放送が増えることがあります。
逆に映りが悪くなったり、映らなくなる放送がある場合もありますので、その場合は「アッテネーター」の設定を元に戻し、再スキャンを行ってください。
- 「アッテネーター」の設定を切り換えたあとにらくらく設定 **P.178** を行うと、らくらく設定により「アッテネーター」の設定が切り換わる場合があります。
- アンテナレベルは、「メニュー」→「お知らせ」→「アンテナレベル」でも確認することができます。 **P.149**

地上デジタル放送のチャンネル再設定を変更する(自動チャンネル再設定)

(地上デジタル放送のみ)

地上アナログ放送終了に伴い、地上デジタル放送の受信チャンネルの変更(リパック)が行われています。(チャンネルポジションは変わりません。)

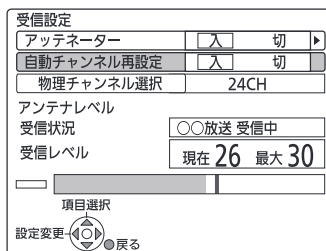
変更に合わせてチャンネル設定を自動で追従変更するかどうかの設定ができます。

「切」にすると、チャンネル変更(リパック)が行われたときに手動で設定を変更 **P.179** する必要があります。

地デジチャンネルリパックについての詳しい情報は、総務省テレビ受信者支援センター <http://digisuppo.jp/repack/> をご覧ください。

1 P.181 (アッテネーター)の手順2 ~ 4 を行う

2 ▲▼ で「自動チャンネル再設定」を選び、◀▶ で設定を切り換える



- 「入」…自動で変更します。
変更された場合は、「放送局からのお知らせ」でお知らせします。 **P.151**
- 「切」…自動で変更しません。

3 設定画面が消える(テレビ画面に戻る)まで、戻る をくり返して押す

BS・110度CSアンテナのアンテナ電源の設定をしたり、受信レベルを調整する(アンテナ電源)

(BSデジタル放送、110度CSデジタル放送のみ)

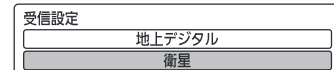
「受信設定」画面(BS・110度CSデジタル放送放送用)でアンテナの受信レベルを確認しながら、アンテナの向きを調整することができます。(マンションなどの共用アンテナやCATV(ケーブルテレビ)をご利用の場合は、この調整は不要です。)

お願い!

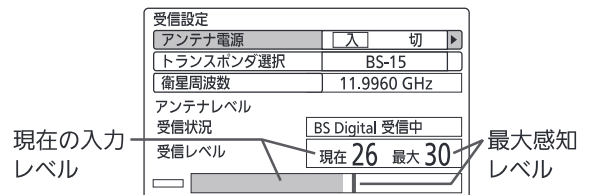
- BS・110度CSアンテナのアンテナ線がショートすると、「アンテナ電源」の設定が自動的に「切」に切り換わります。アンテナ線を確認してから、「アンテナ電源」の設定を「入」にしてください。

1 P.181 (アッテネーター)の手順2、3 を行う

2 ▲▼ で「衛星」を選び、決定 を押す



3 「アンテナ電源」が「切」になっているときは、◀ で「入」を選ぶ



- 本機からBS・110度CSアンテナへ電源を供給します。
- 「トランスポンダ選択」、「衛星周波数」は放送局からの案内がない限り変更しないでください。変更すると、視聴できなくなることがあります。

4 「現在」の数値が「最大」の数値に近づくように、アンテナの向きを調整する

- 受信レベルは「22」以上が目安です。

5 設定画面が消える(テレビ画面に戻る)まで、戻る をくり返して押す

お知らせ

- 「アンテナ電源」を「入」に設定した場合は、主電源(本体右側)を「切」にしないでください。
- 1台のBS・110度CSアンテナを複数の機器で共用しているときは、アンテナ(ケーブル)を最初に接続している機器からBSアンテナ電源を供給してください。
- アンテナの受信レベルの数値は、アンテナ設置方向の最適値や受信状況を確認するための目安で、チャンネルによって異なります。表示されている数値は、受信している電波の強さではなく質(信号と雑音の比率)を表しています。数値は、天候などの影響を受けて増減することがあります。また、地上デジタル放送では放送局や環境によって大きく変わることがあります。
- アンテナレベルは、「メニュー」→「お知らせ」→「アンテナレベル」でも確認することができます。 **P.149**